

# 東京都アーティスティックスイミングマスターズルーティン大会 2021

## 追加要項

### 1 競技について

- (1) 本大会は本大会要項に則り実施する。
- (2) 出場順は、11月22日（月）までにクラブへメールにて配信する。
- (3) 競技の棄権届、メンバー変更届は所定の用紙に記入の上、各競技開始の2時間前までに、本部席の所定の場所に提出すること。
- (4) 本大会で採点は行わない。ジャッジによるフィードバックを、大会後にクラブへメール配信する予定。

### 2 感染症拡大予防について

- (1) 「感染予防ガイドライン水泳大会 [アーティスティックスイミング競技]」および「参加時の新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する注意事項および誓約事項」を熟読の上、厳守すること。
- (2) 上記に従わない場合、係の指示に従わない場合は退場処分とする。
- (3) 大会場内のみならず、往復の移動や日常生活においても感染症予防に努めること。

### 3 健康管理表兼参加同意書について

- (1) 健康管理表兼参加同意書（様式 A-03）は、各団体にてホームページよりダウンロードして出場選手および引率者に配布すること。（必ず指定の様式をダウンロードし、A4サイズでプリントすること）
- (2) 大会10日前からの体温と体調を正確に記載すること。
- (3) 健康管理表兼参加同意書は、選手・引率者問わず全ての入場者が入場受付に提出すること。

### 4 選手の健康管理について

- (1) 参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意すること。
- (2) 各チームは所属する参加者について次のことを確かめること。
  - a. 医師の健康診断または自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
  - b. 競技大会当日より1ヶ月間、週1回以上の練習を行っていること。
  - c. 大会期間中の事故・ケガは応急処置のみとし、その後は参加団体の責任で対応すること。

### 5 ADカードについて

- (1) ADカードは各団体にてホームページよりダウンロードして、出場選手および引率者に配布すること。（A4サイズでプリントして4分割する）
- (2) 選手ADは選手1名につき1枚とし、必ず記名すること。
- (3) 引率ADは1団体1枚の基本ADに加え、出場選手5名につき1枚追加できる。
- (4) 引率ADは団体スタッフに限り使用できる。選手の家族や友人などの使用は禁止する。
- (5) ADカードは記名されている選手または引率者専用とし他者への流用は認めない。
- (6) 会場内では常時ADカードを携行すること。
- (7) ADカードを収納するケースは各自用意すること。（折らずに収納できるサイズを使用すること）
- (8) 大会当日の体温と体調を必ず記入すること。
- (9) 退場時にクラブごとにまとめてADカードを退場受付に提出すること。
- (10) ADカードは参加団体の責任において規定に則り発行すること。

### 6 入退場について

- (1) 入退場の場所は「警備室入り口」とする。
- (2) 会場への入場時刻は競技時間に記載の入場時刻とする。指定時刻以前に入場することはできない。
- (3) 入場を待つ間はマスクを着用し、密集しないよう対人距離を保つこと。

- (4) 入場の手順は以下のとおりとする。
- ①ADカードチェック
  - ②検温（出入口）
    - ・検温器で計測する。
    - ・37.5℃以上を計測した場合は、救護担当の指示に従うこと。
  - ③健康管理表兼参加同意書提出
    - ・記入漏れがないか事前に確認すること。（11月15日より記入すること）
    - ・健康管理表兼参加同意書は、あらかじめ手元に用意しておくこと。
  - ④入場許可スタンプ
    - ・ADカードに許可スタンプを押印する。入場の際、ADカードはケースから取り出しておくこと。
- (5) 入場手順のいずれかに問題がある場合は、救護担当者の判断により入場を許可しない場合がある。
- (6) 途中で退場した場合、再入場はできない。
- (7) 退場時にクラブごとにまとめてADカードを退場受付に提出すること。
- (8) 本大会は無観客で実施する。親族および一般観覧の入場はできない。

## 7 更衣室について

- (1) 女性はサブプール男女更衣室を使用する。どの更衣室を使用するかについては、会場図を参照すること。男性はメインプール男子更衣室を使用する。
- (2) 今大会は、入場時にロッカー券を配布する。大きな荷物はロッカーに保管し、ウッドデッキには必要最小限のものだけを持ち込むこと。
- (3) 髪上げを行う選手はレジャーシートを持参し、広げたくて髪上げを行う。髪やゼラチン・ピン類で床を汚さないこと。
- (4) 更衣室ではマスクを着用し、大声での会話は控えること。
- (5) 更衣室の床は滑りやすく危険なため、水で濡れたらこまめに水分をふき取ること。
- (6) サブプール更衣室からプールサイドに出る際、扉が大変重いので注意すること。
- (7) 当日、サブプールでは自主事業や一般遊泳を行っている。サブプール更衣室とメインプールの移動の際は、サブプール利用者の迷惑にならないように注意すること。
- (8) メインプールの女子更衣室は使用できない。ただし、複数種目に出場する選手が競技間に水着を着替える場合のみ、メインプールの更衣室の使用を認める。
- (9) 競技後は片付けを徹底する。ゼラチンを洗面所やシャワーに流さないで持ち帰ること。その他のゴミもすべて持ち帰る。
- (10) サブプール更衣室の使用は14:30までとする。14:30までには完全撤収すること。
- (11) ロッカー券は、退場時にクラブごとにまとめて退場受付に返却すること。

## 8 監督者会議について

- (1) メインプール本部席にて9:40より実施する。

## 9 控え場所について（別紙「会場図」参照）

- (1) 控え場所はメインプール・ウッドデッキとする。指定区域外への立入りを禁止する。
- (2) 間隔をあけて座り会話は控える。マスクを着用すること。
- (3) 大声を発しての応援は控えること。

## 10 練習について

- (1) 競技時間に記載のとおり実施する。状況によって変更する場合があるので、係員の指示に従うこと。
- (2) 練習中の荷物は、クラブごとにまとめてウッドデッキに置いておくこと。  
荷物やマスクは他人のものとは混同しないように、クラブ名・氏名を明記した袋などに入れて保管する。
- (3) コーチによる大声を出しての指導は禁止する。
- (4) コーチはマスクをしていない選手との会話では、マスクに加えフェイスシールド、またはアイガード・ゴーグルを着用し、目からの飛沫感染も防ぐこと。

- (5) 競技エリア内での練習時に、ジャッジ台の机と椅子は使用しないこと。
- (6) 競技中は、競技外エリアの電光掲示板寄りウォーミングアップとクーリングダウンのみ行うことができる。技の練習などは控えること。
- (7) ランドリルは、マスク着用の上、声を出さずに距離を取って行うこと。

### **1.1 招集、動線について** (別紙「会場図」参照)

- (1) プールサイドの移動は、会場図の動線(矢印 $\leftrightarrow$ )に従うこと。
- (2) 自分の出場順の2番前の選手がスタートしたら、第1招集所に集合すること。
- (3) 第1招集所に集合する際はマスク、ADカードを着用し、第2招集所ではずしてコーチに預けること。  
マスクは他人のものと混同しないように、クラブ名・氏名を明記した袋に入れて保管する。
- (4) 招集所では私語は禁止する。
- (5) コーチは2名まで招集所に帯同可とする。声を出しての指導は禁止する。
- (6) 演技中は、コーチ(2名まで)はコーチ席に着席すること。
- (7) 出場時のみ、該当クラブは会場図に記載の所定の場所で撮影を可能とする。

### **1.2 会場内での食事について**

- (1) 会場内では、感染症予防の観点から原則食事を禁止する。
- (2) 競技終了後、勉強会までの間の時間は、会議室1・2にて待機し、食事や休憩をとること。更衣室やプールサイドでの待機は認めない。
- (3) 食事中は以下の注意事項を厳守すること。
  - ①食事中は会話をしないこと。
  - ②十分な対人距離を確保すること。
  - ③他者と取り分けをしないこと。
  - ④ゴミは必ず持ち帰ること。

### **1.3 勉強会の参加について**

- (1) テクニカルルーティン勉強会&エキシビションはメインプールで行う。
- (2) チームユニフォームやTシャツ・短パンなどを着用の上、参加すること。私服での参加は認めない。
- (3) 会議室1・2からメインプールへの移動は、女性はサブプール更衣室経由、男性はメインプール更衣室経由とする。

### **1.4 その他**

- (1) 選手の親族を含め、応援・観覧のための入場はできない。
- (2) プールサイドは室内履きに限り使用を認める。土足を入れる袋を各自で用意すること。
- (3) 競技やウォーミングアップ時に脱衣した衣服は、クラブ名・氏名を明記した袋やナップサック等に入れて管理すること。
- (4) 貴重品は各自の責任において管理すること。
- (5) 事故、怪我などのないようクラブにおいて十分注意すること。
- (6) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属団体の責任において弁償すること。
- (7) 会場内外での所属ミーティングは禁止する。
- (8) こまめな水分補給を心掛けること。ペットボトル、水筒などは専用のものを使用し、他者と共有しないこと。

### **1.5 問い合わせ先**

公益財団法人東京都水泳協会 03-5422-6147 (平日 10時~17時)  
大会当日の連絡先 090-1613-3002 小川みゆき

以上